

仕事人秘録

静岡銀行では周りから
変わり者と思われていた
ようだった。

私という人間を育ててく
れた静岡銀行には本当に感
謝してもし尽くせないほど
感謝しています。ただ研
修制度については少しま
ざいました。子どものころ
からの押し付けられること
への抵抗なのでしょうか。
銀行はおそらくどこも横並
びの研修プログラムばかり
だつたと思いますが、業界
内でしか通用しない資格試
験が多いような気がしてい
ました。

私は資格試験には関心を
持てなかったので、全く受
けませんでした。しかし、
上司から叱責されたことは
一度もありません。「しょ
うがないなあ。小出君は」。

⑥

行列のできる経営相談所

富士市産業支援センター長

小出 宗昭氏



2カ所目の勤務地となった静岡市の
瀬名支店の同僚と（中央が本人）

銀行員悩ませたバブル

そんな具合です。それでも必要だと感じていたので経
済系の雑誌やトレンド雑誌
を読んでいました。自分で科目などをよく読んで、オリジ
ナリティーを育めるように勉強するものではなかっ
たからです。

銀行では様々な地域や業
種、業態のお客様を相手に
するわけですから、きめ細
かなニーズを読み取る必要
があると思っていました。
銀行員もビジネスセンスが
姫の出身地として有名で
いました。

銀行員向けの通信教育は受
けていました。自分で科目などをよく読んで、オリジ
ナリティーを育めるように勉強するものではなかっ
たからです。

2カ所目の赴任地で銀
行業務の楽しさを知る。
最初の横浜支店は都会で
したが、2店目は静岡市の
住宅地にある瀬名支店で
す。徳川家康の正室、瀬名
がいました。本当に難しい
判断です。

す。1985年12月に赴任
しました。まだバブル経済
には突入してはいませんで
したが、住宅ローンや自動
車ローンの資金需要があり
ました。その後、バブルに突入す
ると不動産投資のための融
資の相談を受けるようにな
ったのですが、静銀の方針
として慎重な姿勢を崩しま
せんでした。するとお客様
から「なぜ、静銀は（資金
を）出せないんだ。他の金
融機関は出してくれるの
に」と詰め寄られたことも
ありました。

ある日突然、多額の資金
が振り込まれ、「借り入れ
を返済します」と言われて
車両がなくなってしまうと
いたこともザラです。そ
んな時代でした。バブルが
崩壊したころには「やうな
くてよかったです」と思つた案
件もありました。

仕事をやらせてもらいまし
た。支店長は人事部から転
出てきた人でした。なぜ
だかはわかりま
せんが、私を引
き立ててくれま
した。この時代
が銀行員として足腰を鍛
えてくれたのは間違いあり
ません。

銀行員としてこれからど
のようなキャリアがあるの
かと、漠然とした不安は抱
いていました。ただ、配属
の希望を聞かれても「どう
でも構いません」と言って
いました。そうしていると
想定外の部署への内示を受けたのです。